

## 2012～2013 年度 BI 講演会

甲南大学ビジネス・イノベーション (BI) 研究所では、様々な視点から講演会を開催しています。



### 2013 年度第 1 回 BI 講演会

イントロデューサー：BI 研究所 所長 長坂悦敬

日 時 5 月 23 日 (水) 10:40～12:00 場 所： 511 教室

テーマ 「情報戦略における危機対応～企業と病院の取り組み～」

講 師 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) チーフコンサルタント 奥田 幸治 氏

### 2013 年度第 2 回 BI 講演会

イントロデューサー：副学長、BI 研究所兼任研究員 西村順二

日 時 11 月 13 日 (水) 14:40～16:10 場 所 131 教室

テーマ 「甲南大学事業承継講座Ⅰ：学生時代や 20 代ですべきこと、仕事についての考え方」

講 師 (株)カスタムジャパン 代表取締役社長 村井 基輝 氏

### 2013 年度第 3 回 BI 講演会

イントロデューサー：副学長、BI 研究所兼任研究員 西村順二

日 時 11 月 20 日 (水) 14:40～16:10 場 所 131 教室

テーマ 「甲南大学事業承継講座Ⅱ：家業を継ぐ事は悪い事ですか？」

講 師 (株)あみだ池大黒 代表取締役専務 小林 昌平 氏

### 2013 年度第 4 回 BI 講演会

イントロデューサー：BI 研究所兼任研究員 奥野明子

日 時 11 月 20 日 (水) 16:30～18:00 場 所 142 教室

テーマ 「ブラック企業の実態～見分け方と対処法～」

講 師 NPO 法人はたらば 代表理事 中嶋 聡 氏

### 2012 年度第 1 回 BI 講演会

イントロデューサー BI 研究所長 長坂悦敬教授

テーマ：企業経営と ICT の活用

講師：日本ユニシス (株) 技術士、PM スペシャリスト 間島 勝彦 氏

開催日時 2012 年 6 月 21 日 (木) 10:50-12:00 場所：甲南大学 岡本キャンパス 5 号館 522 教室

複雑化する環境変化にあわせて、各企業は経営改革を推進しています。そのなかで IT (情報技術) の役割はたいへん大きく、スマートフォンの普及、クラウドコンピューティングによるシステムなどにより業務のやり方も変貌を遂げています。企業において ICT 活用を実際に進めておられる専門家から最新の豊富な事例を紹介いただき、今後の展望について考えました。

### 2012 年度 第 2 回 BI 講演会

イントロデューサー ビジネス・イノベーション研究所兼任研究員

テーマ：アジアとの共生・共益の途-マレーシアにおける現地化とインドへの挑戦-

講 師： パナソニック顧問 宮本 郁夫 氏 (2011 年まで常務役員、アジア大洋州本部長兼パナソニックアジアパシフィック社長)

開催日時： 2012 年 7 月 10 日 (火) 13:00～14:30 場所： 甲南大学 岡本キャンパス 8 号館 122 教室

本講演会ではアジアの発展と日本の役割について過去の豊富な御経験をもとに具体的にお話しいただきました。マレーシアではほとんどの家電製品でパナソニックがダントツのトップシェアを維持しています。そのマレーシアモデルと呼ばれるビジネスモデルを構築したのが宮本氏です。パナソニックのアジア戦略に日本企業再生のヒントがあると思われました。

### 2012年度 第3回 BI講演会

イントロデューサー BI 研究所長 長坂悦敬教授

テーマ : トヨタのカイゼンと管理会計

講師 : トヨタファイナンシャルサービス (株) バイスプレジデント 今井 範行 氏

開催日時 : 2012年10月22日(月) 13:00~14:10 場所 : 甲南大学 岡本キャンパス 5号館 511教室

「トヨタのカイゼン」を中心に据え、それと管理会計との関係について、GMやフォードとの対比なども織りまぜながら、実務での取り組みについてお話いただきました。

### 2012年度 第4回 BI講演会

イントロデューサー BI 研究所兼任研究員 奥野明子教授

テーマ : 新しい働き方が、日本を救う!日本を変える! ~それは学生時代の好奇心から始まった~

講師 : (株)ワイズスタッフ 代表取締役、(株)テレワークマネジメント 代表取締役 田澤 由利 氏

開催日時 : 2012年11月8日(木) 16:20~17:50 場所 : 甲南大学 岡本キャンパス 1号館 142教室

ワーカー、企業、社会全体に効果をもたらすテレワーク(在宅勤務)について、さまざまな角度から、各社の在宅勤務事情を交え、専門家に講演いただきました。

### 2012年度 第5回 BI講演会

イントロデューサー BI 研究所兼任研究員 倉科敏材教授

テーマ : イノベーションと企業経営

講師 : 東邦レオ(株) 社長 橘 俊夫 氏 (1973年甲南大学卒)

開催日時 : 2012年11月14日(水) 10:40~11:50 場所 : 甲南大学 岡本キャンパス 1号館 142教室

甲南大学出身である東邦レオ株式会社の社長橘俊夫氏をお迎えします。「東邦レオ」の「LEO(レオ)」はLiving(生活)、Environment(環境)、organizer(貢献者)の頭文字をモチーフにし、「人間が人間らしく生きることができる環境を創る」という経営理念そのものを社名にされています。永遠・普遍の存在価値を社名にし、いつの世でもすべての人々から「愛される企業」を目指している企業の社長自ら、「イノベーションと企業経営」について語っていただきました。

### 2012年度 第6回 BI講演会

イントロデューサー BI 研究所長 長坂悦敬教授

テーマ : ネット・リテラシーと課題 -ネット倫理からソーシャル・メディアの活用方法とリスク管理-

講師 : ソーシャルメディアコンサルタント (株)akinice design 代表取締役 平野 逸平 氏

開催日時 : 2012年11月19日(月) 13:00~14:10 場所 : 甲南大学 岡本キャンパス 5号館 511教室

急速に発展、変化しているソーシャル・メディアをどのように活用すればいいのでしょうか? ネット・リテラシーが十分でないため加害者になってしまい、大きな社会的制裁を受けてしまう学生、社会人が少なくありません。専門家にネット倫理からソーシャル・メディアの活用方法とリスク管理についてお話いただきました。

## 甲南大学経営学会/ビジネス・イノベーション研究所 2013 年度公開講座

経営学のススメ～こんなところでも活用できる経営学 2013～

日時：2013 年 12 月 21 日（土）

13:00～13:50, 14:00～14:50, 15:00～15:50

場所：甲南大学岡本キャンパス 142 教室

「経営学」って会社経営のためだけじゃない。こんなに「使える」知識なんです。

「無料のゲームとかサービスってもうかってるの?」「仲良しグループと規律の厳しいグループ、どちらがいい結果を出すんだろう?」疑問に思ったことはありませんか? その答えは『経営学』を学べば出てきます。ポイントカードを発行するお店がやたらと多いのも、コンビニが大きな通りの四つ角全部にあるのも、『経営学』を知っていればわかってしまうかもしれません。『経営学』は会社経営者のためだけの教養・知識ではありません。実は日常生活にも応用できる理論もたくさんあります。なぜなら、学校のクラスや部活、サークルも、『経営学』の対象となるからです。『経営学』の知識を活用すれば、グループ活動がうまくいくコツがわかってしまうかもしれません。

甲南大学教授陣が、専門知識をわかりやすく紐解き、経営学を知って活用していただきたいという趣旨で公開講座を開催しました。200 人を超える多くの方々に参加いただき、ありがとうございました。

### 第 1 限 13:00～13:50 変わることが成長すること～iPhone が変えたビジネスモデル

渡邊和俊 経営学部教授

ただ「モノ」を効率的に作れば良いと言う時代は終わり、今日では、国内外の市場の変化に迅速に対応するとともに多くの消費者が満足する「価値」を生み出すことが強く求められるようになりました。「価値」は、基本的には社会を豊かにし改善することです。企業は情報通信技術をはじめ、多様な仕組みを作る技術を持っています。それが製品という「モノ」となって、私たちに提供されています。一方で、私たち消費者のニーズは多様であり変化しています。この変化に製品の「価値」が十分に対応するように、企業自らも変化し続けることが必要なのです。この変化の仕組みを考えることが成長への扉を開くことになります。本講義では新しい技術による新しい価値、そしてそれが“世界”を変えた事例について紹介しました。

### 第 2 限 14:00～14:50 気持ちよく人に動いてもらうには～マネジメントの 2 つの方法

奥野明子 経営学部教授

経営学といえば、お金儲けの話だと思っている人は少なくないでしょう。でも、そんなことはありません。草野球チームが強くなるためにも、子どもの学力を上げるためにも、ちょっとした話し合いを上手く進めるためにもマネジメントは有効です。マネジメントの方法として、対極にある 2 つの方法を紹介しました。「命令によるマネジメント」と「お願いによるマネジメント」です。また、ご褒美の効果についても考えてみましょう。皆さんの日常生活の中で、上手くマネジメントをするためのヒントを提供しました。

### 第 3 限 15:00～15:50 「恋愛の達人」への道～マーケティング論

西村順二 経営学部教授

皆さんは人を好きになったときに、どのような思いに駆られますか。自分の思いを伝えたい、自分の方に振り向いてほしい、友人に自分の気持ちを伝えてもらおうか、一緒にいることができる時間を作りたい、まずは友達になりたい、などですね。でも、じつと好きな人を見つめていても、あなたの思いに気づいてくれることは、とても難しいでしょう。

なんとか自分の気持ちを伝えて、良好な交友関係を築きたいし……。

では、どうすればよいのでしょうか。そのヒントはマーケティング論にあります。マーケティング論の考え方を使えば、あなたの思いは必ず伝わります。そして、その前とその後が勝負になって来ます。いかに自分自身を高めることができるかです。ぜひ、マーケティング論を学んで、ほんの少しでも自分の気持ちを他者に伝えられるようになりたいと思いませんか。

講座に参加された方には読本『増補版 おもしろい経営学』を提供しました。昨年度の読本に新しいトピックスが追加されています。

経営学のスズメ ～こんなところでも活用できる経営学～

日時：2012 年 12 月 1, 8, 15 日 (土)

14:00～14:50, 15:00～15:50

場所：甲南大学岡本キャンパス 142 教室

下記の趣旨、内容で公開講座を開催しました。延べ 500 名の方に参加いただき、ありがとうございました。

本講座は、高校生の方、経営学に馴染みのない初学者の方を対象にした平易な内容になっています。

「経営学」って会社経営のためだけじゃない。こんなに「使える」知識なんです。

「ドラッカーって何がそんなに役に立つの?」「半額ハンバーガーって儲かっているの?」疑問に思ったことはありませんか? その答えは『経営学』を学べば出てきます。ポイントカードを発行するお店がやたらと多いのも、コンビニが大きな通りの四つ角全部にあるのも、『経営学』を知っていればわかってしまうかもしれません。

『経営学』は会社経営者のためだけの教養・知識ではありません。実は日常生活にも応用できる理論もたくさんあります。なぜなら、学校や部活、サークルや PTA も、目標を持った集団なら何でも『経営学』の対象となるからです。たとえばご家庭の「節電」も『経営学』の知識を活用すれば、うまくいくコツがわかってしまうかもしれません。

2012 年 12 月 1 日

第 1 回 馬場大治 経営学部教授 「株式会社〇×はなぜこんなにすごい?」

第 2 回 中田善啓 経営学部教授 「同じブランドなのに価格が違うのはなぜ?」

2012 年 12 月 8 日

第 3 回 尾形真実哉 経営学部准教授 「なぜルフィに人はついていくのか?」

第 4 回 古田美保 経営学部教授 「会計の役割は大切!～帳簿の使い方」

2012 年 12 月 15 日

第 5 回 三上和彦 経営学部教授 「価格競争はなぜ起きる?～ゲーム理論で考えるリスク戦略」

第 6 回 長坂悦敬 経営学部教授 「半額ハンバーガーがなぜ儲かる?」

第 1 回 「株式会社〇×は何故こんなにすごい?」 馬場大治 経営学部教授

経営学部での勉強は、経営学、会計学、商学という 3 つの分野からなりますが、この講義では、これらを勉強することにより、「会社」がどのように見えるようになるかを、実際の我が国を代表する優良企業を 1 つ (当日発表!) 取り上げて説明します。その会社が、「どうすごいのか」を財務諸表を見て理解し (会計学)、「何故すごいのか」をその企業がとっている戦略 (経営学) や業界の状況 (商学) を探ることにより説明します。この講義により、経営学を勉強することにより、「会社」や「社会」の見え方が変わり、「株〇×がすごい」ことの秘密がわかるようになることを経験してもらうことにより、「経営学はすごい!!」ことを実感してもらえらるものと期待しています。

第 2 回 「同じブランドなのに価格が違うのはなぜ?」 中田善啓 経営学部教授

まったく同じブランドのペットボトルのお茶の価格は、自動販売機では 150 円、コンビニエンスストアでは 130 円、スーパーでは 88 円 (2012 年現在) ぐらいで販売されています。この違いは消費者の便利さを反映しています。

ここでは、便利さを取引にかかる費用 (取引費用) から説明することができます。流通業者が消費者に便利になるように製品を提供すれば、消費者は取引費用を節約していることとなりますが、その分価格は高くなる訳です。

この講座では、そんな価格の違いを考えます。

第 3 回 「なぜルフィに人はついていくのか?」 尾形真実哉 経営学部准教授

「企業は人なり」という言葉があるように、企業は人で構成され、人を通じて成果が出されます。それゆえ、働く個人に最高のパ

パフォーマンスを発揮させることが重要になります。そこで重要な役割を果たすのが、部下をモチベートし、統率して引っ張っていくリーダーの存在です。アニメ『ワンピース』の主人公、ルフィは、なぜ人を魅了し、みんながついていきたくなるのでしょうか？その答えをリーダーシップ論を用いて説明していきたいと思います

#### 第4回 「会計の役割は大切！～帳簿の使い方」 古田美保 経営学部教授

どんな業種の会社や組織でも必要になる役職。それが「会計担当」です。部活や高校の生徒会はもちろん、ご家庭でも会計担当の人がいますよね。とはいえ、なぜ「会計」が必要なのでしょう？面倒な帳簿付けは何の役に立つのでしょうか？でも実際、Tポイントカード等の共通ポイント制普及の理由の一つに「会計」があると言われるように、「会計」が社会を変えることがあるのです。本講座では、会計が重要な訳とコツを、実例を交えてご紹介します。

#### 第5回 「価格競争はなぜ起きる？ ～ゲーム理論で考えるリスク戦略」 三上和彦 経営学部教授

ディズニーランドを運営する上で、地震、津波に対してどのような対応をしていたのでしょうか？吉野家の牛丼は高いけど、安い牛鍋丼でライバル企業に対抗できるのか？これら2つは全く関係ないようですが、「リスク」というキーワードでつながっています。「リスク」の本当の意味から、企業がリスクにどう対応できるのか、そして対応できないリスクは何かということをお話したいと思います。

#### 第6回 「半額ハンバーガーがなぜ儲かる？」 長坂悦敬 経営学部教授

学校祭や個人旅行などでも無駄なコストははぶきたいし、一方でできるだけ楽しいイベントにしたいですね。どこにコストをかけて、どのコストは減らすか、知恵を絞って実行するのが「コストマネジメント」です。ハンバーガーを半額にしても利益が出るのか？電子クーポンのメリットは？100円ショップのからくりは？身近な疑問からコストマネジメントの理論と応用方法を紐解きます。